

くすりのしおり

注射剤

2019年10月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：メキシチール点滴静注 125mg

主成分：メキシレチン塩酸塩 (Mexiletine hydrochloride)

剤形：注射剤

シート記載：



この薬の作用と効果について

異常な心臓の興奮をしずめて、乱れた心臓の拍動（不整脈）を規則的にします。

通常、頻脈性不整脈（心室性）の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。刺激伝導障害（房室ブロックなど）、心疾患（心筋梗塞、弁膜症、心筋症、洞性徐脈、心不全など）、肝・腎障害、低血圧、パーキンソン症候群がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は<<< :医療担当者記入>>
- ・通常、成人はゆっくりと静脈内に注射します。
- ・効果の持続を期待する場合には、点滴静脈内注射をします。
- ・症状をみながら使用期間を決めていきます。

生活上の注意

- ・頭がボーッとする、めまい、しびれなどがあらわれることがあります。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、頭がボーとする、口・舌などのしびれ感、吐き気、血圧低下、熱感・灼熱感、手掌そう痒感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・紅斑、水疱・びらん、発熱 [中毒性表皮壊死症、皮膚粘膜眼症候群、紅皮症]
- ・心臓停止 [心停止]
- ・失神（気を失う）、めまい、脈の異常を感じる [完全房室ブロック、心室頻拍]
- ・現実には存在しない物が見えたり、ない音が聞こえたりする、時間・場所がわからない [幻覚、錯乱]
- ・吐き気・嘔吐、悪寒、呼吸困難 [ショック]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。